

令和5年度
施政及び予算（案）の概要

1. 主要施策の概要		1
2. 予算概要		2
3. 主要施策		3～18
（1）身を切る改革を始めとした		
市役所改革・運営形態の見直しの実行.....		3～5
（2）住民目線に寄り添って直ぐ動き、		
日本一親切的な市役所		6～8
（3）みどり豊かで住み続けたい、		
子育て・教育日本一のまちづくり		9～18

【別添資料】令和5年第1回箕面市議会定例会 提出事件の概要

令和5年（2023年）2月
箕面市

主要施策の概要

身を切る改革を始めとした市役所改革・運営形態の見直しの実行

認定こども園への移行に向けた改修



■ 予算額▶1億8800万円

新MOS計画に基づき、令和6年4月の箕面市立かやのこども園オープンに向け、現かやの幼稚園を改修します。

自治体デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進

■ 予算額▶1億2800万円

オンライン手続きの拡充や市役所窓口、公共施設予約での手数料等の支払いにおいてもキャッシュレス決済に対応するとともに、GISを活用した都市計画や道路などの地図情報を公開するシステムの導入など、市民の利便性向上や効率的な行政運営を行います。

大いなる箕面観光の復活

■ 予算額▶1億円

①箕面観光戦略の推進

観光協会等と連携・協働し、「公民連携箕面観光戦略会議」により策定された「箕面観光戦略」のアクションプラン(重点施策)の実現を図り、大いなる箕面観光の復活をめざします。



→箕面の魅力を紹介する映像コンテンツを制作し、国内外に向けて発信しています



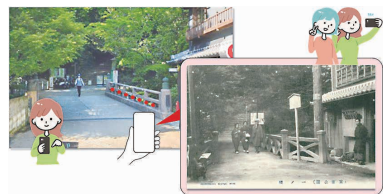
②ハイキングコース等のルートの設定とマップ制作

本市の観光資源、地域の魅力を全国に情報発信することを目的に、令和6年度にジャパンエコトラックに登録します。新年度は新たなハイキングコースやサイクリングコースを設定し、マップを制作します。

③箕面滝道

ワンウェイ観光の定着

「箕面・紅葉狩りバスツアー」「箕面開運めぐり」等に引き続き取り組みます。また、かつての箕面の姿を再現する箕面口マン体感周遊ARアプリを開発します。



このほか ふるさと納税制度を活用した市の魅力発信、企業版ふるさと納税の活用などに取り組みます。

住民目線に寄り添って直ぐ動き、日本一親切な市役所

プレミアム付商品券の発行

■ 予算額▶7500万円



プレミアム付商品券「小さなお店応援チケット」第5弾、第6弾を発売し、市内の中小企業者・小規模事業者、市民に対して、切れ目のない支援を行います。

障害者自立支援センターあかつき園の建替え基本計画の策定

■ 予算額▶300万円

昭和53年の開設から44年が経過し、建物の老朽化が著しいあかつき園を建替えるため、各当事者団体のご意見をお聞きしながら、全体構想を示す基本計画を策定します。



新市立病院の整備

■ 予算額▶1億5800万円

①新市立病院の建替え・移転、指定管理者制度の導入

新市立病院では、現状の診療科構成を基本としたうえで、呼吸器・免疫内科、腎臓内科、放射線治療科の新設など診療体制の充実をめざしており、また、将来の医療需要等に対応するためには、最大で400床の確保が必要です。そのためには、病院の再編統合の制度を活用する必要があり、その実現可能性と市の財政負担軽減の観点から、指定管理者制度を導入します。

今議会に、指定管理者制度導入に伴う「箕面市病院事業の設置等に関する条例」の改正を提案し、新年度は指定管理者の公募及び選定手続きを行います。

新市立病院の建替え・移転については、令和7年度着工、同9年度中の開院をめざします。

②新市立病院周辺の整備

令和9年度中の新市立病院開院に向けて、新市立病院建設にかかる周辺まちづくりの整備(周辺道路付替工事・周辺建物解体工事)を行います。



このほか 救急車への自動心臓マッサージ器の搭載、犯罪被害者支援などに新たに取り組みます。

新年度も「身を切る改革を始めとした市役所改革・運営形態の見直しの実行」「住民目線に寄り添って直ぐ動き、日本一親切な市役所」「みどり豊かで住みたい、子育て・教育日本一のまちづくり」の3つの基本姿勢により、さまざまな取組を進めていきます。

ここでは、その中でも重点的に取り組む事業を予算額とともにご紹介します。

みどり豊かで住みたい、子育て・教育日本一のまちづくり

1 みどり豊かで住みたいまちづくり

北大阪急行線の延伸開業

■ 予算額▶73億7700万円

①北大阪急行線延伸開業

箕面萱野駅上屋の建築工事など着実に準備を進め、令和5年秋頃からは、延伸線の試運転を実施し、新年度末、北大阪急行線は延伸開業します。



②北大阪急行線の延伸開業に向けた機運醸成

北大阪急行電鉄と連携し、今夏から本市の四季の魅力を施したラッピング車両を既存の地下鉄御堂筋線で走らせます。また、市民を対象とした線路ウォーク等、開業前しかできないイベントを開催し、延伸開業に向けて機運を醸成します。

開業時には、鉄道開業式典と合わせ、全市を挙げて祝賀イベントを開催します。

このほか 公園の遊具やトイレのリニューアルを引き続き実施するほか、新たな消防署開設に向けた用地確保に取り組みます。

2 子育て・教育日本一のまちづくり

教育専門監の追加配置

■ 予算額▶2400万円

授業力や教員への指導力が傑出している教育専門監を、現在の2名から5名に増やし、教員の資質向上を図ります。

学習系・校務系統合システムの構築

■ 予算額▶4億2300万円

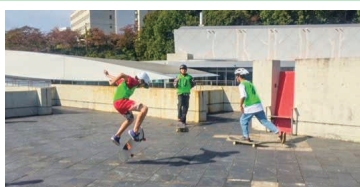


教職員が利用する学習系端末及び校務系端末を統合した2 in 1端末を導入し、いじめなど緊急を要する情報等の迅速な共有や、業務効率の大幅な向上を図ります。

スケートボードパーク等の整備

■ 予算額▶2億4800万円

スカイアリーナの西側隣接地を新たに取得し、約1000㎡のスケートボード場と、約30台分の駐車場を整備します。



このほか 民間プールを活用した事業実施校の拡大、児童数増に対応するための萱野東小学校増築などに取り組みます。

箕面船場地区における「健康寿命の延伸・ヘルスケア推進拠点」のまちづくり

■ 予算額▶500万円

大阪大学、大阪船場繊維卸商団地協同組合との連携による「(仮称)箕面船場大ヘルスケア総合センター」整備の実現に向け、新年度は、全体の構想を示す基本計画を作成します。



大阪・関西万博の機運醸成

■ 予算額▶100万円

TEAM EXPO2025プログラムの共創パートナーとして、大阪・関西万博を盛り上げます。「箕面万博・箕面EXPO」と銘打ち、箕面市全体を会場として見立て、民間が行うイベントにも「箕面万博」のタイトルを追加し、賑わいの創出やSDGsの推進に取り組みます。

市道箕面今宮線の歩道整備

■ 予算額▶1億4900万円

箕面今宮線の北小学校南側付近の区間約230mにおいて、同路線の車道を幅6m、両側に幅1.5m以上の歩道を引き続き整備し、歩行者・車両通行の安全を確保します。

支援教育の充実

■ 予算額▶4200万円

支援教育の充実のため、通級指導担当教員を加配し、全ての小中学校に通級指導教室を設置します。

部活動改革の推進

■ 予算額▶900万円

休日部活動の地域移行について、先行実施したモデル事業の課題や成果を踏まえつつ、硬式テニス部とソフトボール部を全校実施するほか、現在、市内中学校で活動している部活動全種目についてもモデル事業を実施するなど、本格実施を見据え、試行と検証を行います。

青少年教学の森野外活動センターと箕面新稲の森のグランドオープン

令和4年7月に一部オープンした、青少年教学の森野外活動センターが全面改装を終え、整備中である新稲の森のオートキャンプ場と併せてグランドオープンします。



令和5年度（2023年度）予算概要

単位：千円、%

会 計		令和5年度 (2023年度) A	令和4年度 (2022年度) B	増 減	
				増 減 額 C (A－B)	増 減 率 C／B
一般会計		65,870,000	59,450,000	6,420,000	10.8
特別会計	財産区事業費	1,725,097	1,807,153	▲ 82,056	▲ 4.5
	国民健康保険事業費	14,263,033	14,113,006	150,027	1.1
	介護保険事業費	11,872,791	11,064,162	808,629	7.3
	後期高齢者医療事業費	2,767,526	2,648,532	118,994	4.5
	公共用地先行取得事業費	1,301,646	1,037,090	264,556	25.5
	介護サービス事業費	13,270	13,047	223	1.7
	特別会計の計	31,943,363	30,682,990	1,260,373	4.1
企業会計	病院事業会計	11,612,143	10,563,867	1,048,276	9.9
	水道事業会計	4,283,923	4,013,282	270,641	6.7
	公共下水道事業会計	3,572,432	3,428,931	143,501	4.2
	ボートレース事業会計	86,578,195	60,955,063	25,623,132	42.0
	企業会計の計	106,046,693	78,961,143	27,085,550	34.3
合 計		203,860,056	169,094,133	34,765,923	20.6

**** 当初予算の全体像 ****

《一般会計の予算額》 658億70百万円 < + 64億20百万円、 + 10.8% >

年度末の開業に向けた北大阪急行線延伸や新駅周辺整備、あいあい園の旧教育センターへの移転にかかる設計及び老朽化設備の改修、児童数増加による萱野東小学校の校舎増築工事などにより、予算額が約64億円増加しました。

《全会計の予算額》 2,038億60百万円 < + 347億66百万円、 + 20.6% >

ボートレース事業会計において、SG競走（グランプリ）の開催年にあたるため、予算規模が拡大したことなどにより、全会計の予算総額が約348億円増加しました。

◆ 一般会計の主な歳入の状況

・市税 250億36百万円 < + 11億06百万円、 + 4.6% >

彩都、森町地区における物流倉庫などの新築物件が増えたことによる固定資産税の増加や納税義務者が増えたことによる個人市民税の増加などにより、約11億円増加しました。

・市債 47億06百万円 < + 13億60百万円、 + 40.7% >

新駅周辺施設や新駅への交通アクセスを確保するための都市計画道路の整備などの財源として市債を発行する予定です。

・ボートレース事業会計繰入金 30億円 < + 10億円、+50.0% >

好調な業績を背景に、前年度当初予算から10億円増加した30億円の繰入金を見込んでいます。北大阪急行線の延伸整備にかかる市債発行の抑制や市債の償還などに活用します。

◆ 一般会計の主な歳出の状況

・普通建設事業費（施設整備など） 156億76百万円 < + 41億43百万円、 + 35.9% >

年度末の開業に向けた北大阪急行線延伸や新駅周辺整備、旧教育センターの老朽化設備の改修、萱野東小学校の校舎増築などを実施します。

・物件費（委託料など） 101億48百万円 < + 4億59百万円、 + 4.7% >

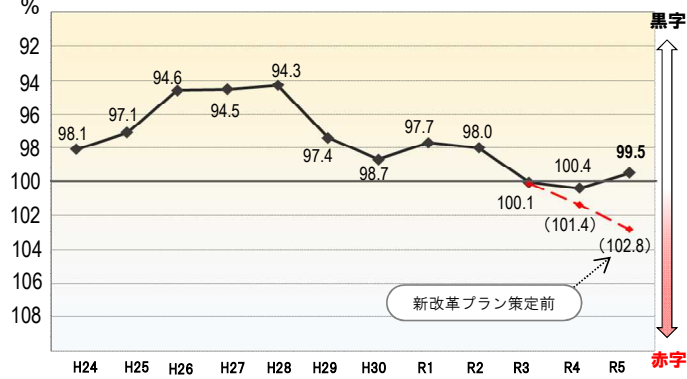
教職員が利用する端末の学習系・校務系統合システムの構築、北大阪急行線におけるラッピング車両の運行などを実施します。

・人件費 104億53百万円 < ▲ 2億40百万円、 ▲ 2.2% >

定年延長に伴い退職手当が減少したことなどにより、約2億円減少しました。

**** 収支バランスの状況 ****

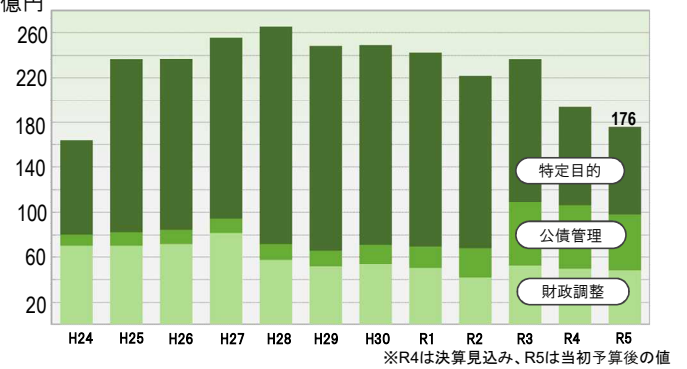
◆ 経常収支比率（当初予算ベース） 99.5% < ▲ 0.9ポイント >



社会保障関係費は増加したものの、市税収入の増や新改革プランに基づく着実な改革の実行などにより、昨年度から0.9ポイント改善し、3年ぶりに100%を下回ることができました。

引き続き、未来への投資と財政規律の堅持を両立し、堅実な行財政運営を行っていきます。

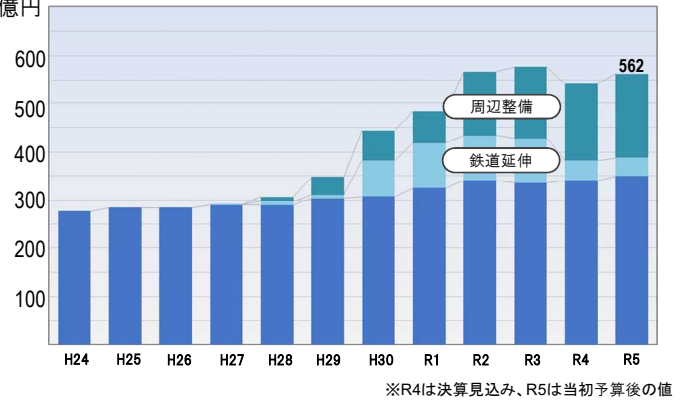
◆ 基金残高（普通会計ベース） 175億82百万円 < ▲ 17億88百万円、▲ 9.2% >



旧松寿荘の売払収入(11億円)を基金に積み立てる一方で、北大阪急行線延伸や都市計画道路を含めた新駅周辺の整備費などに基金を活用するため、基金残高は約18億円減少しました。

また、都市計画道路事業用地取得のために土地開発公社へ貸付をするため、財政調整基金を約1.4億円取り崩しています。

◆ 市債残高（普通会計ベース） 562億05百万円 < + 21億00百万円、+ 3.9% >



昨年度に引き続き、ボートレース事業会計繰入金を活用することで、北大阪急行線延伸整備にかかる市債の発行を”ゼロ”とし、市債の発行抑制に努めました。

一方で、都市計画道路を含めた新駅周辺の整備、旧教育センターの改修や萱野東小の増築などにかかる市債を発行するため、市債残高は約21億円増加しました。

令和5年度（2023年度）主要施策

「身を切る改革を始めとした市役所改革・運営形態の見直しの実行」「住民目線に寄り添って直ぐ動き、日本一親切的な市役所」「みどり豊かで住み続けたい、子育て・教育日本一のまちづくり」の3つの基本姿勢に基づく令和5年度(2023年度)の主要施策の概要は次のとおりです。

なお、◆印は施政方針に記載している重点施策であることを示しています。また、金額は当該重点施策を含む全体事業費で示しているため、重点施策にかかる費用を上回る場合があります。

1. 身を切る改革を始めとした市役所改革・運営形態の見直しの実行

◆稲保育所民営化による運営開始

新MOS計画(新箕面市アウトソーシング計画)に基づき、稲保育所を4月から民営化する。本市の保育の基本理念である「一人ひとりがかけがえない存在と実感し、自分らしく生きる子どもを育てる」を運営法人に、確実に引き継ぐ。

◆認定こども園への移行に向けた改修

新MOS計画に基づき、令和6年4月の箕面市立かやのこども園オープンに向け、現かやの幼稚園を改修する。

◆自治体デジタル・トランスフォーメーション（DX）の推進

オンライン手続きの拡充や市役所窓口、公共施設予約での手数料等の支払いにおいてもキャッシュレス決済に対応するとともに、GISを活用した都市計画や道路などの地図情報を公開するシステムの導入など、市民の利便性向上と効率的な行政運営を行う。なお、デジタル田園都市国家構想交付金などの特定財源の獲得をめざす。

◆ふるさと納税制度を活用した市の魅力発信

市内の店舗等で活用できる電子商品券のP a y P a y 商品券を新たな返礼品に登録するなど、返礼品の充実を図り、寄附金の獲得、観光振興、地域振興のさらなる向上をめざす。

◆企業版ふるさと納税制度の活用

市外に本社をおく企業からの寄附金制度について、さらなる周知を図るとともに、寄附金を活用して箕面市の未来を創造するプロジェクトに取り組む。

◆包括連携協定の締結

民間企業との包括連携協定を積極的に締結し、企業が持つノウハウや最新の技術を活用することにより、福祉・環境・防災・まちづくりなど様々な分野における課題解決をめざす。

◆箕面観光戦略の推進

観光協会等と連携・協働し、「公民連携箕面観光戦略会議」により策定された「箕面観光戦略」のアクションプラン（重点施策）の実現を図り、大いなる箕面観光の復活をめざす。

◆ハイキングコース等のルートの設定とマップ制作

本市の観光資源、地域の魅力を全国に情報発信することを目的に、令和6年度にジャパンエコトラックに登録する。令和5年度は新たなハイキングコースやサイクリングコースを設定し、マップを制作する。

◆箕面滝道ワンウェイ観光の定着

「箕面・紅葉狩りバスツアー」「箕面開運めぐり」等に引き続き取り組む。また、かつての箕面の姿を再現する箕面ロマン体感周遊ARアプリを開発する。

◇市有地（旧松寿荘）の売却

箕面市新改革プランに基づき松寿荘跡地の売却を行う。

事業内容	種別	予算額(千円)	所管部局
・稲保育所民営化による運営開始	継続	-	子ども未来創造局
・認定こども園への移行に向けた改修	新規	187,569	子ども未来創造局
・自治体デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進	継続	127,622	総務部 市民部 子ども未来創造局
・ふるさと納税制度を活用した市の魅力発信	継続	113,119	地域創造部
・企業版ふるさと納税制度の活用	継続	20,800	地域創造部
・包括連携協定の締結	継続	-	地域創造部
・箕面観光戦略の推進	継続	99,910	地域創造部
・ハイキングコース等のルート設定とマップ制作	新規		
・箕面滝道ワンウェイ観光の定着	継続		
・市有地(旧松寿荘)の売却	継続	1,100,000	地域創造部

2. 住民目線に寄り添って直ぐ動き、日本一親切な市役所

◆プレミアム付商品券の発行

プレミアム付商品券「小さなお店応援チケット」第5弾、第6弾を発売し、市内の中小企業者・小規模事業者、市民に対して、切れ目のない支援を行う。

◆重層的支援体制整備事業への移行準備

社会福祉法の改正により創設された重層的支援体制整備事業の令和6年度の本格実施に向け、多機関協働や庁内連携などの移行準備を開始する。

◆障害者自立支援センターあかつき園の建替え基本計画の策定

昭和53年の開設から44年が経過し、建物の老朽化が著しいあかつき園を建替えするため、各当事者団体のご意見をお聞きしながら、全体構想を示す基本計画を策定する。

◆箕面市犯罪被害者等支援条例の制定

犯罪行為により亡くなられた被害者のご遺族や入院を伴う傷害等を負った被害者の支援を目的として、令和4年度に制定した「箕面市犯罪被害者等見舞金支給要綱」の支援内容の充実を図るため、「箕面市犯罪被害者等支援条例」を制定する。

◆新市立病院の建替え・移転、指定管理者制度の導入

新市立病院では、現状の診療科構成を基本としたうえで、呼吸器・免疫内科、腎臓内科、放射線治療科の新設など診療体制の充実をめざしており、また、将来の医療需要等に対応するためには、最大で400床の確保が必要。そのためには、病院の再編統合の制度を活用する

必要があり、その実現可能性と市の財政負担軽減の観点から、指定管理者制度を導入する。

今議会に、指定管理者制度導入に伴う「箕面市病院事業の設置等に関する条例」の改正を提案し、新年度は指定管理者の公募、及び選定手続きを行う。

新市立病院の建替え・移転については、令和7年度着工、同9年度中の開院をめざす。

◇新市立病院周辺の整備

令和9年度中の新市立病院開院に向けて、新市立病院建設にかかる周辺まちづくりの整備（周辺道路付替工事・周辺建物解体工事）を行う。

◆あいあい園の移転準備、休日診療・休日歯科のあり方検討

児童発達支援事業所あいあい園は、市立病院の指定管理者制度の導入後、旧教育センターで運営を行うこととし、施設改修の実施設計を行う。

休日診療、休日歯科については、指定管理者制度の導入時期や新病院の整備状況を見据えつつ、箕面市医師会、歯科医師会と調整し、今後のあり方を検討する。

◇自動心臓マッサージ器の救急車全車搭載

心肺停止事案における心臓マッサージ中断時間の削減及び活動の負担軽減のため、市内に配備している救急車5台全てに、自動心臓マッサージ器を搭載する。

事業内容	種別	予算額(千円)	所管部局
・プレミアム付商品券の発行	継続	75,300	地域創造部
・重層的支援体制整備事業への移行準備	新規	8,973	健康福祉部
・障害者自立支援センターあかつき園の建替え基本計画の策定	新規	2,959	健康福祉部
・箕面市犯罪被害者等支援条例の制定	新規	1,424	人権文化部
・新市立病院の建替え・移転、指定管理者制度の導入	継続	－	市立病院
・新市立病院周辺の整備	継続	157,794	地域創造部
・あいあい園の移転準備、休日診療・休日歯科のあり方検討	新規	22,261	健康福祉部 子ども未来創造局
・自動心臓マッサージ器の救急車全車搭載	新規	17,006	消防本部

3. みどり豊かで住み続けたい、子育て・教育日本一のまちづくり

(1) みどり豊かで住み続けたいまちづくり

◆北大阪急行線の延伸開業

箕面萱野駅上屋の建築工事など着実に準備を進め、令和5年秋頃からは、延伸線の試運転を実施し、新年度末、北大阪急行線は延伸開業する。

◆北大阪急行線の延伸開業に向けた機運醸成

北大阪急行電鉄と連携し、今夏から本市の四季の魅力を施したラッピング車両を既存の地下鉄御堂筋線で走らせる。また、市民を対象とした線路ウォーク等、開業前しかできないイベントを開催し、延伸開業に向けて機運を醸成する。

開業時には、鉄道開業式典と合わせ、全市を挙げて祝賀イベントを開催する。

◆オレンジゆずるバス運行計画の策定

鉄道の延伸、路線バスの再編計画をふまえ、オレンジゆずるバスの新たな運行計画を策定し、鉄道開業時期にあわせ、新たな再編ルートで運行を開始する。

◆オレンジゆずるバスのバス停の待機環境の改善、高齢者や障害者のためのベンチ設置による環境整備

オレンジゆずるバスのバス停で、利用者の多い箇所を上屋を増設する。また、歩道幅員に余裕のある箇所にベンチを設置し、待機環境を改善する。

さらに、バス停以外でも幅員に余裕のある歩道や公園にベンチを整備し、高齢者や障害者の方々がお出かけしやすい環境整備のため、ベンチ設

置計画を策定する。

◆新駅周辺の整備

新たな交通結節点となる箕面萱野駅前の北側交通広場にバスターミナルを整備する。

併せて、箕面船場阪大前駅前において、国道４２３号をまたぐ歩行者デッキ、エントランス、駅前広場、箕面船場第二駐輪場を整備する。

上記公共施設は全て、延伸線開業時までには供用を開始する。

◆都市計画道路の整備

萱野東西線の西部区間や、芝如意谷線の国道１７１号までの施工区間を整備し、延伸線開業までに供用を開始する。

◆（仮称）箕面船場第二駐車場の整備

大阪広域水道企業団が管理する千里浄水池の上部を活用し、駐車場を整備するとともに、船場地区内における附置義務駐車場台数の緩和や、本駐車場の隔地駐車場としての利用も可能とする。

船場地区において、まちの外縁部に駐車場を一元化し、建物の効率的な空間利用を可能とするとともに、自動車と歩行者の動線の交錯をなくし、歩行者や来訪者にとって安全なまちをめざす。

◆箕面船場地区における文化芸能国際交流まちづくりの推進

メイプル文化財団・国際交流協会と連携し、「（仮称）国際芸術祭 in 箕面船場」を開催する。

◆国際友好都市提携２０周年記念式典の開催

メキシコ・クエルナバカ市との国際友好都市提携２０周年の節目に

当たるため、文化芸能劇場において、オンラインによりクエルナバカ市との記念式典と「メキシコ文化の夕べ」を開催する。

◆箕面船場地区における「健康寿命の延伸・ヘルスケア推進拠点」のまちづくり

大阪大学、大阪船場繊維卸商団地協同組合との連携による「(仮称)箕面船場阪大ヘルスケア総合センター」整備の実現に向け、新年度は、全体の構想を示す基本計画を作成する。

◆大阪・関西万博の機運醸成

TEAM EXPO2025プログラムの共創パートナーとして、大阪・関西万博を盛り上げる。「箕面万博・箕面EXPO」と銘打ち、箕面市全体を会場として見立て、民間が行うイベントにも「箕面万博」のタイトルを追加し、賑わいの創出やSDGsの推進に取り組む。

◆市道箕面今宮線の歩道整備

箕面今宮線の北小学校南側付近の区間約230mにおいて、同路線の車道を幅6m、両側に幅1.5m以上の歩道を引き続き整備し、歩行者・車両通行の安全を確保する。

◆公園施設長寿命化計画による公園のリニューアル

市内4公園のリニューアルを行うとともに、5公園のトイレで、洋式化やバリアフリー化、美装化を実施する。

◆みのおサンプラザ1号館を拠点とした中心市街地の活性化

「みのおサンプラザ1号館」については、本年1月の区分所有者集会において建替え決議が行われ、建替えが決定した。令和6年度に既

存建物を除却し、令和7年度から建替え工事に着手、令和9年春頃の竣工を予定している。

新サンプラザにおける1階から3階の床を取得し、公共施設を整備するとともに、その立地を活かして魅力ある店舗等を誘致し、観光客の駅南側への回遊性向上、消費活動を促進する。

◆大阪大学箕面キャンパスの跡地活用

主に、データセンターと地域貢献エリアの整備を提案した優先交渉事業者と住民説明を実施し、協議事項及び協議期間等を定めた基本協定書を締結する。その後、議会の議決や用途地域等変更に伴う都市計画の変更手続の完了を停止条件とした既存建物の売却契約、定期借地契約の締結を行う。

◆新消防拠点の開署に向けた用地確保

「箕面市・豊能町の今後の消防需要に基づく消防力保全計画」に基づき、(仮称)箕面中部拠点の用地取得・実施設計を行う。また、(仮称)箕面東A拠点は、国文都市4号線の整備状況等を勘案しつつ、建設候補地を選定し土地の鑑定評価委託を行う。

いずれも緊急防災・減災事業債を活用できる期限である令和7年度中の開署をめざす。

◆消防・水道事業の府域一元化

大規模災害に備え、大阪府域26消防本部の一元化による大阪消防庁の創設と府域水道の一元化をめざして、大阪府への要望、各自治体への働きかけを継続する。

◇総合保健福祉センターのＥＳＣＯによる改修

総合保健福祉センター本館の老朽化した設備類の大規模改修を、ＥＳＣＯ事業により行う。

事業内容	種別	予算額(千円)	所管部局
・北大阪急行線の延伸開業	継続	7,139,489	地域創造部
・北大阪急行線の延伸開業に向けた機運醸成	継続	237,305	地域創造部
・オレンジゆずるバス運行計画の策定	継続	令和４年度予算繰越	地域創造部
・オレンジゆずるバスのバス停の待機環境の改善、高齢者や障害者のためのベンチ設置による環境整備	継続	130,986	地域創造部 みどりまちづくり部
・新駅周辺の整備	継続	2,525,275	地域創造部
・都市計画道路の整備	継続	1,316,977	みどりまちづくり部
・(仮称)箕面船場第二駐車場の整備	新規	27,568	地域創造部
・箕面船場地区における文化芸能国際交流まちづくりの推進	継続	11,876	人権文化部
・国際友好都市提携 20 周年記念式典の開催	新規	1,722	人権文化部
・箕面船場地区における「健康寿命の延伸・ヘルスケア推進拠点」のまちづくり	新規	4,800	地域創造部
・大阪・関西万博の機運醸成	継続	982	地域創造部
・市道箕面今宮線の歩道整備	継続	148,881	みどりまちづくり部
・公園施設長寿命化計画による公園のリニューアル	継続	207,218	みどりまちづくり部

・みのおサンプラザ 1 号館を拠点とした中心市街地の活性化	継続	-	地域創造部
・大阪大学箕面キャンパスの跡地活用	継続	8,317	地域創造部
・新消防拠点の開署に向けた用地確保	継続	182,146	消防本部
・消防・水道事業の府域一元化	継続	-	消防本部 上下水道局
・総合保健福祉センターのESCOによる改修	新規	299,996	みどりまちづくり部

(2) 子育て・教育日本一のまちづくり

◆萱野東小学校校舎の増築

船場地区におけるマンション建設により、萱野東小学校の教室が不足する見込みとなったことから、校舎増築工事を実施し、令和6年度に増築棟の利用を開始する。

◆船場地区新設校の校種検討と通学区域の変更

教育環境が大きく変化しているなか、また、まちづくりの視点から、船場地区に建設する学校の校種の再検討を行う。

また、箕面市通学区域審議会の答申の付帯意見を踏まえ、学校を取り巻く外部環境の変化や新たに設定した校区の課題などを適宜確認し、教育委員会において必要に応じて対応を検討する。

◆教育専門監の追加配置

授業力や教員への指導力が傑出している教育専門監を、現在の2名から5名に増やし、教員の資質向上を図る。

◆学習系・校務系統合システムの構築

教職員が利用する学習系端末及び校務系端末を統合した2 i n 1端末を導入し、いじめなど緊急を要する情報等の迅速な共有や、業務効率の大幅向上を図る。

◆支援教育の充実

支援教育の充実のため、通級指導担当教員を加配し、全ての小中学校に通級指導教室を設置する。

◆民間プール活用モデル事業の拡充

令和４年度に北小学校で実施し、子どもたち、教員、保護者から好評をいただいた民間プール活用モデル事業を萱野北小学校、箕面小学校、豊川北小学校にも拡充する。

民間プール活用モデル事業の検証結果を踏まえ、全校実施を視野に入れた学校水泳事業の民間委託化や、その受け入れ先となり得る屋内温水プールの整備等について検討する。

◆部活動改革の推進

休日部活動の地域移行について、先行実施したモデル事業の課題や成果を踏まえつつ、硬式テニス部とソフトボール部を全校実施するほか、現在、市内中学校で活動している部活動全種目についてもモデル事業を実施するなど、本格実施を見据え、試行と検証を行う。

◆スケートボードパーク等の整備

スカイアリーナの西側隣接地を新たに取得し、約１０００㎡のスケートボード場と、約３０台分の駐車場を整備する。

◆青少年教学の森野外活動センターと箕面新稲の森のグランドオープン

令和４年７月に一部オープンした、青少年教学の森野外活動センターが全面改装を終え、整備中である新稲の森のオートキャンプ場と併せてグランドオープンする。

◆保育・幼児教育センターの運営

令和４年度に開設した保育・幼児教育センターでは、市内全ての就学前教育・保育施設を対象に、幅広い研修を提供し、配慮を必要とする子どもへの支援の充実等、保育・幼児教育全体のさらなる質の向上

をめざす。

また、就学前の発達や学びなどに関する指導内容の手引きとなる「就学前カリキュラム」や、乳幼児期の保育・教育から小学校教育へ円滑に接続するための「架け橋期カリキュラム」の策定を進め、市内全域へ展開していく。

◆公立保育所における昼寝用布団の有料レンタルサービスの開始

公立保育所において、定期的に清潔なお昼寝用布団を用意する有料レンタルサービスを導入し、保護者が選択できるようにする。

◇出産・子育ての支援

国の出産・子育て応援交付金を活用し、全ての妊産婦・子育て世帯が安心して出産・子育てができるよう、妊娠期から出産・子育てまで、身近な伴走型の相談支援と妊娠時と出産時に各5万円を支給する経済的支援を一体的に実施する。

◆大阪府池田子ども家庭センター移転予定建物の改修

大阪府池田子ども家庭センターが令和6年春、旧教育センターへ移転するため、老朽化した空調設備など各種設備の改修工事を実施する。

事業内容	種別	予算額(千円)	所管部局
・萱野東小学校校舎の増築	新規	302,168	子ども未来創造局
・船場地区新設校の校種検討と通学区域の変更	継続	1,145	子ども未来創造局
・教育専門監の追加配置	新規	24,000	子ども未来創造局

・学習系・校務系統合システムの構築	新規	422,817	子ども未来創造局
・支援教育の充実	新規	42,021	子ども未来創造局
・民間プール活用モデル事業の拡充	継続	28,660	子ども未来創造局
・部活動改革の推進	継続	9,060	子ども未来創造局
・スケートボードパーク等の整備	新規	247,513	子ども未来創造局
・青少年教学の森野外活動センターと 箕面新稲の森のグランドオープン	継続	-	子ども未来創造局
・保育・幼児教育センターの運営	継続	6,849	子ども未来創造局
・公立保育所における昼寝用布団の 有料レンタルサービスの開始	新規	-	子ども未来創造局
・出産・子育ての支援	継続	102,038	子ども未来創造局
・大阪府池田子ども家庭センター移転 予定建物の改修	新規	429,590	みどりまちづくり部